

新潟民商 第71回、共済会 第34回定期総会 開催

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
18年7月23日

7月15日(日) 新潟民商第71回、共済会 第34回定期総会が東映ホテルで開催されました。

新潟県商工団体連合会・渡部睦夫会長、青木敦県連事務局長、新潟合同経理事務所・星野克男税理士、国民救済会・星野光弘会長、日本共産党



県議会議員・渋谷明治議員を来賓に迎え、評議員を含め119名が出席しました。

伊藤隆副会長と山本哲雄さんが議長を務め、藤崎清一副会長のあいさつで開会されました。



野上昇会長

野上昇会長は、「ここ数年の安倍政権の暴走を見てみるとよくわかりますが、政府が大切にしているのは私たち中小業者や国

民の幸せではなく、大企業やアメリカや都合のいい人達への利益誘導、つまりエコヒイキです。この権力の濫用を止めない限り、すべての社会問題を解決することはできないのではないのでしょうか。不景気、貧困の差別だけでなく、地球温暖化や自然災害につながる環境破壊も、わがままな利潤第一主義が根本の原因です。民商はここを改革して国民本位の社会を目指そうと運動しています。しかし、人にはそれぞれの考え方があり、その立場を尊重しなければなりません。どんなに崇高な理想であっても、他

日程

- 7月24・25日 全国事務局員交流会
- 7月28日 集団検診(北東・江南)
- 8月6日 県青協幹事会

人に理想や行動を強制することは許されません。会員も役員も事務局員も、その一人一人が納得してこの運動に参加できるように、じっくりと時間をかけて、対話と理解と信頼を深めることをこれからの民商運動の指針とすることを本総会の開催に当たって宣言します」とあいさつしました。



渡部睦夫県連会長

来賓の渡部睦夫県連会長は「5月に開催された全商連総会が成功したことに感謝申し上げます。県知事選では民商の果たすべき役割が示された。3年後、全商連は70周年。これに向けて県連と協力し強く大きな民商を作

ら賓の渡部睦夫県連会長は「5月に開催された全商連総会が成功したことに感謝申し上げます。県知事選では民商の果たすべき役割が示された。3年後、全商連は70周年。これに向けて県連と協力し強く大きな民商を作

つていきたい。」とあいさつしました。
来賓あいさつの後は野沢慎一郎事務局長より新潟民商の活動報告、高橋民専務理事より共済会の活動報告が行われ、新潟民商と共済会の財政報告が渡辺文男会計と大島巖会計より行われました。

代表発言では、亀田支部・松本里志副会長、事務局(木戸)・斉藤るり子さん、青年部・長崎誠さん、青年部・大山勇哉さん、亀田支部・吉田勇さん、事務局(東山下)・肥田野唯さん、西内野支部・藤井和夫さん、婦人部・和合通子さん、松浜支部・本名正喜さん、共済会、菅原ミヨ子さんがそれぞれの活動を報告しました。

※ 発言内容は次号に掲載
発言の後は、討論まとめ、各委員会の報告、採決と進んでいき、この総会を以て野沢慎一郎事務局長は退任し、新事務局長に高橋民さんが就任しました。

閉会後の、第二部の懇親会では、渋谷明治県会議員や共産党市議団の方々からのあいさつやビンゴ大会が行われ、参加者一同親睦を深めました。



